

老上西小学校校歌

作曲者 世武裕子さんのコメント

「草津市に小学校を新設することになったので、校歌の作曲をお願いできませんか」とお声掛け頂いた時、KUSATSU BOOSTERS の一員としてようやく地元で恩返しができるのかな、と大変光栄に思いました。

また、何十年も少子化問題が取り沙汰される中、生まれ育った町のこのような明るいニュースに、たくさんの子供たちの未来を想像しながら私自身勇気付けられるところがありました。

小学校の校歌は、大人になった今でも口ずさめるものです。

今回は公募による素敵な歌詞も頂戴しましたし、老上西小学校で学ぶ子供たちのまだ見ぬ6年間と共に巣立っていけるようなメロディーを書きたい、そんな願いを込めて作らせて頂きました。

いつか彼らがこの曲を歌う姿を観るのが、私の夢です。

世武裕子

世武 裕子 (せぶ ひろこ)



職業・ジャンル: 音楽家
所属: (株)ソニーミュージックアーティスト

【プロフィール】

草津市立志津小学校、高穂中学校卒業。パリ・エコールノルマル音楽院映画音楽作曲科卒の作曲家/シンガーソングライター。作曲家ガブリエル・ヤレドに師事し、ジャン＝リュック・ゴダール監督の『気狂いピエロ』等で知られる作曲家アントワヌ・デュメルからもその才能を賞賛され、同音楽院卒業制作では満場一致の首席にて卒業。実にユニークで透明感のある“世武ワールド”は多くのクリエイターからも注目され、Google、UNIQLO、NISSANなどのCMを初め、映画『だいじょうぶ3組』やNHK FMシアター『世界から猫が消えたなら』、NHKドラマなども手がけている。一方、2008年には1st Album「おうちはどこ?」でミュージシャンとしてもデビュー。これまでに4枚のアルバム、1枚のシングルをリリースし、COUNTDOWN JAPAN、FUJI ROCK FESTIVAL、京都音楽博覧会、びわ湖アートフェスティバルなどに出演。圧巻のライブパフォーマンスは少しずつ支持を集め、最近では青山CAYでワンマンライブを行い、200人を越えるオーディエンスを魅了した。過去には、ロックバンドくりのサポートミュージシャンとして、ツアーやレコーディングにも同行している。

▶ 公式ホームページ

▶ facebook

【PR・応援メッセージ】

私は現在東京に住んでいるので、草津に住んでいるみなさんに何か地元の素敵なことについてお話するのは、何だか少し気がひけてしまうのですが(笑)、個人として感じることを少しだけお話ししたいと思います。草津には、今でも祖父母や弟家族が住んでいて、年に何回かは帰省します。草津駅から祖父母の住む追分の町まで、京都の学校に通っていた時期の通学路を歩きながら向かう時、いつも特別な気持ちになります。というよりも、特別な気持ちになりたくて、いつも歩いていくと決めているのです。草津駅から立木神社まで抜ける商店街と、志津小学校の裏手の小さな森が特に好きで、自分の楽曲「Hello Hello」のミュージックビデオは、甥っ子を連れて撮影に行きました。私は自分の作品の中でもよく、家族について、自分の故郷について表現することが多いです。やはり自分が生きてきた場所というのは、いつになっても、どこにいても、強く残るものです。それぐらい、自分を育ててくれた場所は自分自身に溶け込んでゆくと思うのです。私が語れることはあまりないのですが、今草津に住んでいるみなさん、昔住んでいたみなさん、これから住むかも知れないみなさんにとって、きっと何か特別なまちなります。草津のまちが、沢山の人の心の中で、特別に輝きますように！

Boosters Number **1**